

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

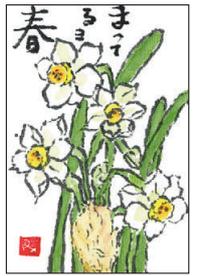
- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

◆次回の発行は、3月14日号です。

### 今週の紙面

- 2面 女性ニュース
- 3面 読者のページ/まんが/俳句
- 4・5面 憲法の危機を乗り越える/女性 働く/ホットライン
- 6面 食事情/大軍拡/ホットライン
- 7面 新婦人の活動/主張/母の歴史



神奈川・相模原市 菅沼美保子

## 集まって、楽しんで、おしゃべり…

# “おひとりさま”グループが人気

一人暮らしの会員が、仲間と集い、心豊かな時間をもち「おひとりさま」グループが各地で誕生しています。「この日を心待ちにしている」「落ち込んでいても、みんなに会って元気になる」「このなら泣くことができる」――。集まって、楽しんで、おしゃべりする。そんな小組をつくってみませんか？

### つくってよかった「ミモザの会」

埼玉 鴻巣支部ゆきしろ班

「ミモザの会はおひとりさま小組です」と、話すのは、ゆきしろ班の谷口さん。班は健康マージャンやサルサ、俳句、里山ハイキングなど、楽しい小

### ひとりじゃないと思える場

組をいくつも持ち、会員は40人を超えます。

会を立ち上げた翌年、谷口さんの夫が急逝しました。「コロナにかかり、発熱して5日目、突然のこと…。いつも私が外出から帰ると、『お疲れさま』と出迎えてくれる夫が、いない」。寂しさがあふれた人ではないと分らないけれど、私にもできるし、元氣にもなれる。私はひとりじゃないと思えるんです」と谷口さん。会を作ったよかったと思ひを感じると言います。

身近なところに「おひとりさま」はいます。同じ町内会でごみ出しの時間におしゃべりするようになった人が入会。家から外になかなか出ないこと

### 会ったたびに活性化

会を立ち上げたときのメンバーで小組長を引き受ける岡田さんは、「すぐ消滅しちゃうんじゃないかって思っていた



天気が良かったので、岡田さんの提案で急ぎ「花久（かきゅう）の里」のローズガーデンへ。「足が痛くて行けない」と言う会員に、「車いすを借りてくる」と手配し、みんなで参加してきました。

もいて社交ダンスも踊ります。会ったたびに、どんな活性化していく。これまでデイサービスの施設の見学、認知症の学習会、ローズガーデン散策（上）やクリスマス会などをおこなってき、すでに今年の構想も。「次回はお花見。それから里いもの名産地にある会員宅で芋煮会もしたい」とアイデアは尽きません。

を家族に心配されていましたが、今は「お母さん（新婦人）やめないで行った方がいいよ」と言われるほど喜ばれています。チラシを見たスナックのママは、「仕事は忙しいけど、私も長い間おひとりさまなの」と連絡があつて入会しました。昨年は、そのスナックを借り切って、歌ありダンスありで盛り上がりました。

「これからの不安も話せ、自分のことも、みんなが聞いてくれる会。新婦人が必要とされていると感じています」と、谷口さんは語ります。〈2面へ〉

## 特別国会開会

〈2面へ〉



戦争させない、改憲NO!の声をあげた国会開会日行動（2月18日、国会前で）

スナックを借り切って。カラオケはみんなで熱唱

